

2015-B					
拠出金・基金の 名称		国際赤十字・赤新月社連盟拠出金			
種 別		イヤーマーク ノン・イヤーマーク			
【拠出先の国際機関名】国際赤十字・赤新月社連盟					
【所管官庁担当局課・室名】外務省国際協力局緊急・人道支援課					
【当該任意拠出金の目的・用途等】 主に自然災害・緊急災害時の救援活動，武力紛争時以外における救援活動					
【最近3年間の我が国支払額及びODA率】					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千米ドル)	外貨2 (千)	レート	ODA率(%)
平成27年度	699,651	6,360		1米ドル = 110円	100
平成26年度	1,472,460	15,180		1米ドル = 97円	100
平成25年度	676,074	8,245		1米ドル = 82円	100
【当該任意拠出金等の意義、成果等に関する我が国としての評価】 IFRCは、各国赤十字・赤新月社の国際連合体であり、武力紛争ではなく自然災害・緊急災害等の被災者に対する救援活動を主な任務としている。具体的には、災害時に各国赤十字・赤新月社間の調整や国際救援活動の指揮にあたる他、各国社の人道機関としての能力強化のための支援を実施。IFRCを通じた支援は、我が国が推進する「人間の安全保障」の実現に大きく貢献するものであり 2015年は、日本政府はIFRCを通じ、アフリカや中東地域における難民や避難民等の支援、欧州における難民・移民支援、ミャンマーやネパールなどアジア各国の被災者支援等を行った。 また、2009年11月から、IFRC会長は近衛忠輝日本赤十字社社長が務めており、我が国との協力関係が強化されている(なお、2013年11月、同社長はIFRC会長に再任。) なお、IFRCは、2007年7月には、ジュネーブ本部内の5つの地域部を廃止し、地域事務所を世界7カ所に設置することにより、事業の合理化を進めている。					